

「オランダ・オンライン研修」ZOOMセミナー

コーディネーター
浅川澄一氏(ジャーナリスト)

高齢者ケアの大転換「オランダ・ミラクル」

～社会支援法で介護保険を抑え込むオランダの施策～



17:00～17:05 主催者挨拶(高齢者住宅新聞社)

オランダの介護事情概要と演者紹介

浅川澄一氏

17:05～17:50

- ・高齢者ケアのパラダイムシフト(デンマーク、英国と併せて)
- ・住宅政策・ケア政策の大転換、医療保険・介護保険の2015年改革
- ・インフォーマル・ファーストとは?
- ・「社会支援法で介護保険を抑え込む」とは?
- ・オランダの施設の紹介
- ・日本の介護保険制度改革の行方

講師:東京家政大学 准教授 松岡洋子氏

17:50～18:30 松岡洋子氏と浅川澄一氏の対談



松岡洋子氏プロフィール

1997年のデンマーク居住をきっかけに、高齢者福祉の研究を始める。その頃はちょうど、「住まいとケアの分離」によって、デンマークが「エイジング・イン・プレイス(地域居住)」を進め、自立型高齢者住宅だけでなく、いよいよ要介護者向けの介護型住宅の建設をスタートしている時。個室の立派な施設「プライエム」を否定した理由をさぐる中で「エイジング・イン・プレイス」の概念に出会い、現在に至るまで研究の中心テーマになっている。以来、住宅・ケア・福祉の側面から高齢者福祉の研究を行い、オランダ、イギリスにも対象領域を広げ日本との比較研究をしている。国際長寿センターの国際比較研究事業の主査等を務める。著書に『老人ホームを超えて:21世紀・デンマーク高齢者福祉レポート』(クリエイツかもがわ、2001年)、『エイジング・イン・プレイス(地域居住)と高齢者住宅』(新評論、2005年)、『エイジング・イン・プレイスと高齢者住宅』(新評論、2011年)等がある。最近、『オランダ・ミラクル:人と地域の【力】を信じる高齢者福祉』(新評論、2021年)を刊行した。社会福祉士、博士(社会福祉学)。

18:30～19:00 質疑応答(聴講者からご質問をお受け致します)

海外研修ツアー・ZOOMセミナー第三弾はオランダ。「オランダ・ミラクル」を発刊したばかりの松岡洋子氏が、同国の住宅政策・ケア政策の大転換について講演。「福祉国家」から「参加型社会」への移行を掲げ、保険サービスへの依存から、「インフォーマル・ファースト」ともいえる形で、自立や地域での助け合いを勧める最新の状況を紹介。後半は大転換の背景や日本の介護保険改革の行方について、ジャーナリストの浅川澄一氏とディスカッションしてもらう。

12月20日(月)
17時～19時

聴講費用 3,300円(税込) ※下記のQRコードからお申し込み下さい。
お申込みは高齢者住宅新聞社、お支払いはトラベル・パートナーズが窓口となります。お申込み後、請求書払いかカード払いをお選びいただけます。お支払いに関してのご連絡は、トラベル・パートナーズからとなります。

ZoomのURLは、聴講費用をお支払いいただいた後、開催日の1～2日前に、メールにてお送りいたします。
※事前のお申し込みが必要です。

メールの転用行為を禁止しています。複数名の参加を希望されるご法人様は、参加者毎のお申込みをお願いいたします。社名を必ずご記入下さい。定員(500名)になり次第締め切ります。※定員に達した場合、ご了承下さい。

QRコードから
申込できます



お問い合わせは

主催:株式会社高齢者住宅新聞社 TEL.03-3543-6852
〒104-0061 東京都中央区銀座8-12-15

共催:株式会社トラベル・パートナーズ